

全員で「信濃の国」を大合唱 東都高原富士見会との交流会「つつじ祭」



「つつじ祭」の最後は、富士見ウィンドオーケストラの生演奏で、全員が「信濃の国」を大合唱

交流会には町理事者のほか、町内団体役員らも参加しました。五味温会長は「富士見町は私たちの心の支えになっています」とあいさつ。富士見ウィンドオーケストラの生演奏をバックに会員が昭和の歌謡曲を熱唱。楽しい交流会となりました。最後は生演奏の伴奏で、「信濃の国」を全員で合唱しました。

同会から町にツツジの苗木60本が贈られました。町は「ゆめの森公園」に植樹する予定です。

東都高原富士見会の皆さん33人を富士見町に迎えて、町が主催する交流会「つつじ祭」が、6月議会会期中の4日、ホテル「八峯苑鹿の湯」でありました。町議会も参加し、料理を食べながら

から和やかに歓談しました。東都高原富士見会は、町出身の首都圏在住者らでつくる親睦組織で、発足から61年になります。現在の会員は125人。つつじ祭は、町に寄贈しJR信濃境駅などに植樹したツツジの花見を楽しもうと始まり、毎年この時期に富士見町を訪れています。

「議会だより」モニターを委嘱

富士見町議会は、「議会だよりモニター」を新設しました。議会改革実行委員会が提案した新たな試みで、町民7人（男性4人、女性3人）をモニターに委嘱して、5月からスタートしました。

議会改革の一環であり、新しい議会づくりを進めるための取り組みです。町民の声を広く聞くことで、より町民目線で、読み

やすい議会だよりを作成したいと考えています。

初回は、「議会だより5月1日号」と、アンケート用紙をモニターの皆さんに送り、感想や意見を書いてもらいました。その内容は、今後の議会だよりの作成に反映させていただきます。

議会全員協議会での町関係協議事項【4月～6月】

※（ ）内は説明者

◆4月19日

- ①公共施設等総合管理計画の策定（総務課）
- ②第2次富士見町健康づくり計画「健康ふじみ21」の中間評価の実施内容（住民福祉課）
- ③第2次富士見町食育推進計画の策定（住民福祉課）
- ④多目的交流広場「ゆめの森公園」の概要（教育委員会）

◆5月11日

- ①臨時議会（5月15日）に提出する議案内容（総務課）

◆5月22日

- ①国保料の改定（住民福祉課）

- ②6月定例会への提出議案の概要（総務課）

◆6月6日

- ①町長からの申し入れ事項「森のオフィス撤退表明企業が議会に説明機会を求めている」（議会事務局）

◆6月7日

- ①一般社団法人富士見町開発公社の平成28年度経営状況（久保川敏朗常務理事）
- ②富士見メガソーラー株式会社の平成28年度経営状況（中村吉孝取締役）

閉会中の議員派遣【6月9日現在の予定】

◆7月7日

「第3回町村議会改革シンポジウムin長野」（松本市）に、10議員を派遣。

◆7月19日

「長野県町村議会議員研修会」（松本市）に、11議員全員を派遣。

◆8月23日～25日

兵庫県明石市、徳島県神山町を行政視察。11議員全員を派遣。「こどもを産み育てやすいまち」の取り組み（明石市）と、サテライトオフィス事業の先進地でのまちづくり、移住支援、町の支援内容（神山町）を視察する。